

受験番号		氏名	
------	--	----	--

総合評価方式 探究型（解答のポイント）

～ロジカル・フラワー・チャート入試～

1. 与えられた資料から、自分なりの「問い」を異なる視点から3つ列挙しなさい。その際、2つ以上の資料を関連付け、「関連付けた資料番号」欄に○印を付けること。その上で、本試験で取り組む「問い」を1つ選び、「選択」欄に○印を付けなさい。

	関連付けた資料番号					問い	選択
	1	2	3	4	5		
①						<p>最初に複数の資料（文章や図表、写真等を提示しますが、試験回により資料数や種類は変わります）を関連付けて、自分なりの「問い」を立てます。様々な角度から複数の資料を比較検討し、類似性（共通性）と差異性（相違性）に着目することも「問い」を立てる手がかりとなります。また、視点をずらす（どこから見るかを変える）こと、健全な懐疑主義を発揮する（「あたりまえ」を疑う）ことも有効です。</p> <p>なお、探究的な学びにおいては、この「問い」を立てることが最も重要となります。</p>	
②							
③							

2. 上記1で当該の「問い」を選択した理由（選択した「問い」のもつ意義や社会的価値等）を書きなさい。＜200字以内＞

5					10					15					20
5					10					15					20
10					10					15					20

選択した「問い」の答えを導き出すことが、どの様に社会に役に立つと思われるのか、また社会的にどの様な価値等があるのかを考えてください。(21世紀の社会の担い手であることを自覚し、あなたの立てた「問い」を社会や時代という大きな座標軸に位置づけてください。)

その際、SDGsを参照することも有効な方法です。

設問1と設問2をどれだけ熟考して答えられたかが、あとの設問への答え方に大きく影響します。

3. 上記1.で選択した「問い」に対する「自分なりの答え（仮説）」を書きなさい。

選択した「問い」のもつ意義や社会的価値等を踏まえて、自分なりの答え（仮説）を記述してください。ここでは、資料の読み取りではなく、あなたの新しいアイデアが求められています。

4. (1)「自分なりの答え（仮説）」を証明するために、どの様なデータや調査結果等が必要であるかをできるだけ具体的に書きなさい。その際、複数のデータや調査結果等が必要な場合は、すべて書き出しなさい。

(1)		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>実際に、収集可能なデータであるか、また検証可能なデータや調査結果等であるかをよく考えてください。</p> <p>ここでは、どのような事実（根拠）があれば仮説を証明できるかが問われています。</p> </div>

4. (2) 上記(1)のデータや調査結果等を得るために、どの様な実験や調査等を行う必要があるかをできるだけ具体的に書きなさい。その際、複数の実験や調査等が必要な場合は、すべて書き出しなさい。

(2)		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>実際に、自分なりの答え（仮説）の検証が可能か、また実施可能な実験や調査等であるかをよく考えてください。</p> <p>ここでは、仮説を証明する事実（根拠）を集める方法が問われています。</p> </div>

5. 設問1～4で作成した「問い」、「問い」の価値、自分なりの答え（仮説）、必要な情報や調査等を踏まえ、論文を作成するとした場合の計画書（論文・レポートで序論にあたる文章）を作成しなさい。＜400字～800字以内＞

まずは、「序論」の書き方について調べてみてください。
その上で、これまで考えてきた設問1～4の内容を踏まえて、記述することが重要です。
また、相手にわかりやすく伝わるように、文章を構造化して論理的に記述することが重要です。

(200字)

この様に、「問い」を洗練化したり、答えを検証するための方法を学んだりすることは、大学入試だけではなく、社会に出てからもきっと役に立ちます。

なお、設問5までの答えを踏まえて、実際に検証するための、より高度で専門的な知識や技能は、大学で十分に学ぶことができます。だからこそ、設問5までに答えられる力（探究的な学びにとって最も重要な力）を高校までの学びの中でしっかりと身につけてください。

(400字)

(600字)

(800字)